

令和 元年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名

三鷹

学校名

三鷹市 立

大沢台小学校

1 事業目的

協議会名

大沢台小学校しいば君会議

芝生のメンテナンスを通して児童同士、親子、保護者同士、保護者と学校、学校と地域の方々の交流の場となっている。さらに相互のコミュニケーションを図れる場となっていきたい。また、この活動を通してボランティアの精神や芝生に関する知識を得て、環境教育にもつなげています。コミュニティ・スクールから生まれたスクール・コミュニティを形成する場となっていきます。

2 主な取組と成果

校庭芝生維持管理は、学校がある時は学年ごとに子供たちのレベルに合わせた芝生の手入れを行い、夏休みなどの長期のお休みの時は地域の方々が交代で行います。各グループ一年に一回、順番が回ってきて1時間程度の作業ですが、次々にバトンタッチしていくので、芝生はいつも良い状態を保つことができています。さらに機械や資材の導入や工夫、三鷹全体での芝生管理技術、情報、機械、資材、道具等の共有化を行っています。校庭芝生を使用することにより運動会や地域参加イベントにおいて、校庭芝生に対する愛着の念が湧き、「みんなで支えていく」「重い荷物はみんなで持つ」考え方が浸透してきています。年々さらなる工夫をして、みんなの作業が軽減する努力をしております。

3 取組内容

- しいば君会議(第二回目)(6月29日)
- 児童、学校による芝生メンテナンス作業(7月11日、19日)
- 地域による芝生メンテナンス作業(7月31日、8月18日、24日)(野球、サッカー、おやじの会)
- サマーキャンプ(8月3日)(おやじ会主催)
- 児童、学校による芝生メンテナンス作業(9月12日、19日、10月3日)
- 運動会(10月5日)
- 大沢地区防災訓練(10月20日)
- オーバーシード工事(10月22日)
- 児童、学校による芝生メンテナンス作業(11月12日)
- 児童、学校による芝生メンテナンス作業(芝生保護シート「芝生のバンソウコウ貼り」)(12月19日)
- しいば君会議(第三回目)(2月8日)
- 児童、学校による芝生メンテナンス作業(芝生保護シート「芝生のバンソウコウ外し」)(3月12日)



4 今後について

よい芝生の生育状態を維持していくことが一番の課題です。校庭芝生は「大変じゃない」「うまくいく」「年一回少しの時間でよい」「みんなでバトンタッチしていく」「もし失敗したらみんなで直したらいい」「そもそも失敗しないし」等の意識付けが出来るようにアピールしていきます。新たな芝生を使ったイベントや講習会等また作業自体も楽しく、遊びながら作業が進んでいくなど工夫の余地はまだあるように思います。芝生管理技術、知識、資材、道具、機械等の新たな情報を常に取り入れること、それらを三鷹全体に共有するために発信し続けていきます。みんなで協力しながら、少しずつよい方向進めていきます。